

# 市議会だより

## かしば

# 人・街・暮らし

No.139

■発行：香芝市議会 ■編集：香芝市議会だより編集委員会  
■連絡先：〒639-0292 香芝市本町1397 香芝市議会事務局 ☎76-2001(代)



▲新しいお友達の歓迎おたのしみ会（二上保育所）

### おもな内容

- |  |                             |
|--|-----------------------------|
| • 平成25年4月臨時会の結果 …………… 2 P                  | • 平成25年3月定例会の結果 …………… 5～6 P |
| • 市議会の役員を選出・委員会構成 …… 2 P                   | • 予算特別委員会の概要 …………… 7 P      |
| • 議員紹介 …………… 3 P                           | • 一般質問 …………… 8～11 P         |
| • 香芝市職員採用及び人事に関する<br>調査特別委員会の設置について …… 4 P | • 平成25年6月定例会会期(予定) …… 12 P  |
|  | • 議会日誌 …………… 12 P           |

# 平成25年4月第2回(臨時会)香芝市議会結果

会期：4月12日の1日間

臨時会では正副議長の選挙、常任委員会の役員選出を行いました。また、議員提案で、香芝市職員採用及び人事に関する調査特別委員会の設置が提案され、全会一致で可決しました。(P4上段) 理事者からの提出議案2件(P4下段)は、いずれも同意、承認しました。

## 議会の役員を選出



議長 河杉 博之

副議長 奥山 隆俊

市民の皆様には、日頃より市政発展のため格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、4月12日に開会されました臨時会において、議員の皆様方から選出いただき、正副議長の要職に就くことになりました。このことは、誠に身に余る光栄であり、その重責に身の引き締まる思いでございます。

さて、市政を取りまく環境は大変厳しい状況ではありますが、議会の果たす役割を肝に銘じ、本市発展のために誠心誠意、全力を傾注する所存でございます。

今後ともなお一層のご支援、ご協力を心からお願ひ申しあげまして、就任のご挨拶といたします。

正副議長就任あいさつ

## 市議会の委員会構成

議長 河杉 博之		副議長 奥山 隆俊		監査委員 森井 常夫	
常任委員会	総務経済委員会	委員長	中山 武彦	副委員長	下村 佳史
		委員	中川 廣美	川田 裕	池田 英子
	教育福祉委員会	委員長	小西 高吉	副委員長	森井 常夫
		委員	河杉 博之	奥山 隆俊	中井 政友
	建設環境委員会	委員長	細井 宏純	副委員長	中村 良路
		委員	北川 重信	関 義秀	上田井 良二
	議会運営委員会 (議会だより編集委員会)	委員長	川田 裕	副委員長	池田 英子
		委員	中川 廣美	細井 宏純	森井 常夫

## 組合議会議員

葛城広域行政事務組合議会議員	河杉 博之	中山 武彦		
奈良県葛城地区清掃事務組合議会議員	河杉 博之	奥山 隆俊	細井 宏純	中村 良路
香芝・王寺環境施設組合議会議員	河杉 博之	北川 重信	中村 良路	川田 裕
香芝・広陵消防組合議会議員	河杉 博之	中川 廣美	中山 武彦	川田 裕

議員紹介



細井宏純

五位堂四丁目 264 番地  
当選回数 4回 無所属



中川廣美

狐井 274 番地  
当選回数 5回 無所属



河杉博之

真美ヶ丘七丁目 10番 11号  
当選回数 5回 公明党



北川重信

今泉 636 番地 22  
当選回数 5回 無所属



森井常夫

鎌田 427 番地 2  
当選回数 3回 無所属



中村良路

北今市三丁目 158 番地 8  
当選回数 3回 民主党



関 義秀

穴虫 1373 番地  
当選回数 3回 無所属



小西高吉

上中 306 番地 1  
当選回数 4回 無所属



池田英子

狐井 131 番地 5  
当選回数 2回 日本共産党



川田 裕

旭ヶ丘四丁目 12 番地 5  
当選回数 3回 無所属



中山武彦

高山台三丁目 6番地 18  
当選回数 3回 公明党



奥山隆俊

逢坂四丁目 964 番地  
当選回数 3回 無所属



福岡憲宏

瓦口2205番地グランディー  
ル・ヤマナカ 203号  
当選回数 1回 無所属



上田井良二

鎌田 524 番地 4  
当選回数 1回 公明党



中井政友

五位堂四丁目 359 番地 1  
当選回数 1回 日本共産党



下村佳史

関屋 845 番地 3  
当選回数 1回 無所属

去る平成25年3月24日の香芝市議会議員一般選挙において、市民の皆様方の負託を受けました16名です。よろしくお願ひいたします。（※議席順で掲載しています。）



主な議案内容と委員会審査の概要

**香芝市職員採用及び人事に関する調査特別委員会を設置**

委員長 森井 常夫      副委員長 川田 裕  
 委員 中川 廣美      細井 宏純      中山 武彦      池田 英子

平成25年4月12日の臨時会において、川田裕議員より「特定任期付職員の採用について」、「無公募及び採用期間について」、「再任用について」の緊急質問に対し、理事者から適確な答弁がなかったため、調査特別委員会設置の発議が提案され、全会一致で可決しました。

本委員会の主な調査内容は、1点目、特定任期付職員の採用に関して、公募も行わずに特定任期付職員が採用されており、法の趣旨とはかけ離れていることから、その点を調査する。

2点目、臨時職員の採用は、法の趣旨とかけ離れている。また、一部の臨時職員の採用に関しては、公募も行わず採用がされており、口利きの採用ということも推測できることから、その点を調査する。

3点目、再任用については、法律では過去の勤務評定に基づいて採用を決定すると規定しており、再任用試験において、採用方法が法の趣旨とかけ離れていることから、その点を調査する。

以上、3点を調査する他、下記の(4)職員の勤務評価に関する事、(5)人事異動に関する事、(6)その他、人事に関する事についても、今後調査していく方向です。

第1回香芝市職員採用及び人事に関する調査特別委員会は、5月9日に開催し、理事者に対し資料の請求を行いました。



▲第1回の調査特別委員会

**1. 設置の根拠**

地方自治法第110条第1項及び香芝市議会委員会条例第5条第1項の規定に基づくものである。

**2. 調査事項**

- (1) 臨時職員の採用に関する事
- (2) 再任用に関する事
- (3) 特定任期付、一般任期採用に関する事
- (4) 職員の勤務評価に関する事
- (5) 人事異動に関する事
- (6) その他、人事に関する事

**3. 調査期限**

香芝市職員採用及び人事に関し調査特別委員会は、調査が終了するまで閉会中も調査を行うことができる。

《理事者提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)
同 第 2 号	香芝市監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意 (出席 15 名・全会一致)
承 第 1 号	香芝市税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告及び承認について	原案承認 (出席 15 名・全会一致)

《議員提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)
発議 第 6 号 (追加議案)	香芝市職員採用及び人事に関する調査特別委員会の設置について	原案可決 (出席 15 名・全会一致)



## 平成25年3月第1回(定例会)香芝市議会結果

会期：2月25日～3月14日の18日間

3月議会では、理事者から提出された報告事項1件、同意1件、条例の制定及び一部改正15件、補正予算6件、新年度予算8件、追加議案2件を賛成多数で可決しました。議員提出議案については、地方自治法の一部改正に伴い政務調査費を政務活動費として改められ、その用途の範囲が拡大されたことに伴い、5議案を賛成多数で可決しました。また請願1件については、継続審査といたしました。議員の任期満了により審議未了となりました。

### 《理事者提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)	
報 第 1 号	損害賠償の額の決定の専決処分の報告について	報告受理 (出席 15 名)	賛成 15 名
同 第 1 号	香芝市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を 求めることについて	原案同意 (出席 15 名)	賛成 15 名
議 第 1 号	香芝市新型インフルエンザ等対策本部条例を制定する ことについて	原案可決 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 2 号	香芝市附属機関設置条例を制定することについて	原案可決 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 3 号	香芝市行政財産使用料条例を制定することについて	原案可決 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 4 号	香芝市障害者支援センター条例を制定することについて	原案可決 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 5 号	香芝市自動車駐車場条例を制定することについて	原案可決 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 6 号	香芝市道の構造の技術的基準を定める条例を制定する ことについて	原案可決 (出席 15 名)	賛成 15 名
議 第 7 号	香芝市道に設ける道路標識の寸法を定める条例を制定 することについて	原案可決 (出席 15 名)	賛成 15 名
議 第 8 号	香芝市移動等円滑化のために必要な道路の構造に 関する基準を定める条例を制定することについて	原案可決 (出席 15 名)	賛成 15 名
議 第 9 号	香芝市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を 定める条例を制定することについて	原案可決 (出席 15 名)	賛成 15 名
議 第 10 号	香芝市都市公園及び公園施設の設置基準を定める 条例を制定することについて	原案可決 (出席 15 名)	賛成 15 名
議 第 11 号	香芝市移動等円滑化のために必要な特定公園施設 の設置に関する基準を定める条例を制定すること について	原案可決 (出席 15 名)	賛成 15 名
議 第 12 号	香芝市実費弁償条例の一部を改正することについて	原案可決 (出席 15 名)	賛成 15 名
議 第 13 号	香芝市の一般職の職員の給与に関する条例の一部 を改正することについて	原案可決 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 14 号	香芝市職員の退職手当に関する条例等の一部を 改正することについて	原案可決 (出席 15 名)	賛成 13 名 反対 2 名
議 第 15 号	香芝市水道事業給水条例の一部を改正すること について	原案可決 (出席 15 名)	賛成 15 名
議 第 16 号	平成 24 年度香芝市一般会計補正予算 (第 4 号) について	原案可決 (出席 16 名・全会一致)	

## 《理事者提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)	
議第17号	平成24年度香芝市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決 (出席16名・全会一致)	
議第18号	平成24年度香芝市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決 (出席16名・全会一致)	
議第19号	平成24年度香芝市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決 (出席16名・全会一致)	
議第20号	平成24年度香芝市下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決 (出席15名)	賛成15名
議第21号	平成24年度香芝市水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決 (出席15名)	賛成15名
議第22号	平成25年度香芝市一般会計予算について	原案可決 (出席15名)	賛成13名 反対2名
議第23号	平成25年度香芝市国民健康保険特別会計予算について	原案可決 (出席16名)	賛成14名 反対2名
議第24号	平成25年度香芝市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決 (出席16名)	賛成14名 反対2名
議第25号	平成25年度香芝市介護保険特別会計予算について	原案可決 (出席16名)	賛成14名 反対2名
議第26号	平成25年度香芝市下水道事業特別会計予算について	原案可決 (出席15名)	賛成15名
議第27号	平成25年度香芝市土地取得特別会計予算について	原案可決 (出席16名・全会一致)	
議第28号	平成25年度香芝市財産区財産特別会計予算について	原案可決 (出席16名・全会一致)	
議第29号	平成25年度香芝市水道事業会計予算について	原案可決 (出席15名)	賛成15名
議第30号 (追加議案)	香芝市国民健康保険条例の一部を改正することについて	原案可決 (出席15名)	賛成15名
議第31号 (追加議案)	権利の放棄について	原案可決 (出席16名・全会一致)	

## 主な議案内容と委員会審査の概要

## 議第2号 香芝市附属機関設置条例を制定することについて

## 【議案内容】

地方公共団体が任意に附属機関を設置する場合には、法律または条例による必要があるため、附属機関の会議を所管する課等に対して、会議設置の目的、委員の構成及び活動内容等の調査を行い、附属機関として認められた18機関を条例で設置。

## 【審査の概要】

(質疑) 不登校等対応委員会は、どのようなメンバー構成になっているのか。

(答弁) 学校関係者、学識経験者、行政の関係者、そして、教育委員会の関係者で構成している。

(質疑) 香芝市附属機関の委員は、誰が選任するのか。

(答弁) 各附属機関が属する執行機関の長が、任命権者となる。

## 議第4号 香芝市障害者支援センター条例を制定することについて

## 【議案内容】

現在18歳以上の知的障害者の機能訓練施設「すみれの里」を、新たに障害者の日常生活及び社会生活を支援するための就労継続支援を県知事が障害福祉サービスと指定することで介護給付の対象事業所として運用し、あわせて指定管理者制度の導入により、障害者に対してより専門的な支援を行い、軽度から重度までの幅広い障害者の方々に対応ができ、より一層の充実を図ることを目的とするものである。

## 【審査の概要】

(質疑) 「すみれの里」を指定管理することで、どのようなメリットとデメリットがあるのか。

(答弁) メリットは、指導員の活性化や介護などのレベルアップにつながり、また、デメリットは今のところ特にない。

# 予算特別委員会の審査概要

## 平成25年度香芝市一般会計予算額 214億7,000万円 前年比1.4% (3億円)の減額

平成25年度香芝市一般会計予算については、3月4日・5日の2日間にわたり、慎重に審査を行いました。それぞれ専門的な視点から審査を行い、反対・賛成の立場から討論があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

予算特別委員会における一般会計予算のおもな審査内容は、次のとおりです。

### 平成25年度予算の重点項目について

(問) 平成25年度予算は、市長就任後、初めての予算編成であるが、何を重点項目に予算編成をしたのか。

(答) 重点項目は、教育・子育て、産業・連携、安心・安全、都市基盤の4つの項目である。教育・子育てについては、こども園施設整備事業、中学校給食実施事業、産業・連携については、企業立地推進事業、まちづくり提案活動支援事業。安心・安全については、緊急メール整備事業。基盤整備については、デマンド交通の運行事業、五位堂駅前渋滞解消対策事業を重点項目にしている。

### デマンド交通について

(問) デマンド交通については、市民へ説明会などで、意見を聞きたいと言われているが、実証運行は10月以降にずれ込む可能性はあるのか。

(答) デマンド交通については、10月から実証運行を行う予定である。

### 中学校給食の開始時期について

(問) 中学校給食については、いつからスタートするのか。

(答) 平成25年度に設計委託料を計上しており、最短で平成27年度に実施する方向で考えている。

### 窓口時間の延長について

(問) 現在、窓口時間の延長をしているが、費用対効果についてはどのように検証するのか。

(答) 毎年3月から5月は、住民異動が非常に多く、それに伴い残業も行っている。その時間帯に窓口をあけることにより、市民サービスの向上にもつながると考えている。

今回が初めての試みであり、この結果を踏まえて、今後の対応を検討したい。

### 認定こども園について

(問) 認定こども園は、今後、どのように展開していくのか。

(答) 今後は香芝市全体で、認定こども園の導入を検討していきたい。

### 反対討論

香芝市は人口が急増しているにもかかわらず、道路が大変危険なところも多く見受けられる。今、何よりも大事なことは、市民生活をどう守り、どうしていくかをより真剣に考え、いかに発展させるかという観点が重要である。まだまだ不十分などころもあり、市民要求実現のために頑張っていくべきであると考える。

住んでよかったと思える香芝市にしていくために大いに努力すべきであり、この予算案ではまだまだ不十分と考えるので、新年度予算については、反対である。

### 賛成討論

今回の予算は、市長が就任して初めての予算編成であり、住まう、働く、育てる、市民とともに力ある新しい都市創造力のまち香芝をスローガンに掲げた予算が組み込まれていると感じられる。

なかでも、香芝市を変える、元気な香芝に変える、誰もが住みよい香芝に変える、子育てなら香芝に変える、エコファースト香芝に変えるを実現するための予算が随所に見られる。また、中学校給食実施事業などの新規事業も含まれており、各費目にわたり評価ができる。新年度予算が適正に執行されることを要望し、賛成する。



3月定例会の一般質問は3月11日に行われ、5人の議員が市政全般にわたり市の見解をただしました。その内容は次のとおりです。

(掲載は質問順)

一般質問 質問者・項目

● 小西 高吉  
安全・安心なまちづくりについて

● 池田 英子  
安心して過ごせる学校生活について  
道路の改善について

● 中山 武彦  
公共バスの見直し計画について  
香芝西部地域(関屋・田尻)のまちづくりについて

● 芦 高 省 五  
国民健康保険料の引き下げについて  
中小企業の振興について

● 池原 道 生  
今後の香芝市について  
学校グラウンド芝生化への検討について

※詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。

小西 高吉 議員

▼安全・安心なまちづくりについて

(問) いっき起きるかわからない南海地震や東南海地震などの地震情報は、どのように収集しているのか。

(危機管理監) 今後30年以内に、奈良県で震度6弱以上の地震が起こる確率は約70%であり、気象庁が発表する地震情報や県の研修会などで情報を把握している。

(問) 大地震が起こった場合は、市の災害対策本部はどのような対応をするのか。

(危機管理監) 災害対策本部には、救護班、給水班、環境班、被害調査班、調査復旧班、避難所班、情報収集整理班の各班を設置する。

救護班は救護体制や医薬品の確保、給水班は飲料水の供給体制を整え、環境班は応急食料などを調達する。また、被害調査班は住宅の被害状況を調査、調査復旧班は緊急輸送道路の被害を調査する。

さらに、避難所班は学校施設の被害調査や避難所を開設、情報収集整理班は災害情報の収集を行う。

(問) 学校施設が避難所になった場合、トイレの確保と既存のトイレの洋式化は考えているのか。

(教育部長) 大地震が発生すれば学校のトイレも使用できなくなるの

で、屋外で使用できる簡易洋式トイレを年次的に購入している。

(教育部長) 関係部局と連携をとりながら洋式化を早期に進めたい。

(問) 大地震が発生した場合は、飲料水の確保が最も重要と考えるが、市民の飲料水はどのように確保しているのか。

(上下水道部長) 大災害時には、応急給水として1人1日3リットルの飲料水が必要と考えており、常時約2万3千トンを貯水している。

(問) 家屋が倒壊した場合、自宅から避難所までの避難経路の確保は、どのように考えているのか。

(危機管理監) 災害時の避難経路は特に指定していないが、地域の自主防災組織に対して、危険箇所の把握や要援護者に配慮した避難経路の検討をお願いしている。

(問) 支援物資を避難所へ届ける輸送道路の確保については、どのように考えているのか。

(都市建設部長) 災害対策本部の調査復旧班が道路状況を調査し、通行手段の確保や検討を行う。

(問) 旧村内にある消防団の機庫は狭い道路沿いにあるため、家屋の倒壊などにより消防団員が出勤できないと思うが、その点はどのように考えているのか。

(市民生活部次長) 大災害を想定し

た場合、消防団の機庫は広い道路沿いへの移転が望ましいと考えており、今後は総合的な観点から防災行政を進めたい。

(問) 消防団の機庫を、駅前の整備された場所へ移転することについては、どのように考えているのか。

(市長) 今後、新しい施設を整備する場合は、整備された駅前への移転についても検討したい。

(問) 大災害時に負傷者を受け入れる病院については、どのように考えているのか。

(危機管理監) 現在、市の医師会などと救護体制や応急対策について、災害時の医療協定の締結に向けた協議を行っている。今後も市内の病院と災害時の協力体制を整えていきたい。

(問) 市内に小児科の病院はないが、負傷した子どもを受け入れる病院は、どのように考えているのか。

(市長) 大災害時は市内の病院だけでは対応できないと考えており、今後は市の医師会などと連携を図りたい。



▲旧村内にある消防団の機庫

池田 英子 議員

▼安心して過ごせる学校生活について

〔問〕 昨年の9月以降、いじめ・不登校等対応委員会は、どのような取り組みを行ってきたのか。

〔教育長〕 第2回の会議を10月に開催し、児童・生徒の指導体制や家庭と地域の連携について、同委員会から助言などをいただいた。

また12月には、「いじめをしない、させない、見逃さない」をスローガンに啓発塔を設置し、いじめ撲滅宣言を行い、社会全体で子どもを守り育てる社会的雰囲気醸成に努めている。



▲子どもを社会全体で守るために「いじめ撲滅宣言」

〔問〕 学校でのいじめ対策については、どのように取り組んでいるのか。

〔教育長〕 各学校で定期的に簡単なアンケートを行い、交換日記や個人面談により子どもたちのようすを観察し、いじめの早期発見に努めている。

〔問〕 大津市のいじめ事案における

第三者委員会の調査報告書について、本市はどのように受けとめているのか。

〔教育長〕 調査報告書には、学校間題支援チームの重要性が記述されており、それを受けて来年度に設置する生徒指導支援室を中心に、いじめ・不登校等対応委員会と連携し迅速に対応したい。

〔問〕 学校での体罰については、どのように認識しているのか。

〔教育長〕 生徒指導や教科指導、部活動において、体罰の禁止は徹底する必要があると考えている。

〔問〕 学校生活での体罰の実態は、どのように把握しているのか。

〔教育長〕 教育長や指導主事が学校を訪問し、いじめや体罰など現状の聞き取りを行っている。

また、部活動のキャプテン会議などで直接生徒の声を聞く機会を持つように指導している。

〔問〕 スポーツ少年団に対して、体罰を防ぐために、どのような指導を行っているのか。

〔教育長〕 スポーツ少年団の本部に對して、暴力行為が発生しないように指導している。

〔問〕 小学校の少人数学級の対応について、今後はどのようにして35人学級を実現していくのか。

〔教育長〕 低学年は、少人数学級を

基本方針としており、現在、県の教育委員会に対して少人数加配教員の増員をお願いしている。

〔問〕 市費で少人数加配の教員を採用することにについては、どのように考えているのか。

〔教育長〕 現在は学校施設の耐震化を最優先にしており、市費による教員の採用は考えていない。

▼道路の改善について

〔問〕 通学路のガードパイプの設置や道路の改善については、どのように考えているのか。

〔都市建設部次長〕 ガードパイプの設置や路側線の修復などは、今年度で対処しており、残りの7カ所は来年度で改修を予定している。

〔問〕 市内の生活道路は、どのような保守点検を実施しているのか。

〔都市建設部次長〕 自治会の要望により劣化の激しい舗装道路から順次補修を行い、危険箇所が見つければただちに補修している。

〔問〕 近鉄下田駅周辺の国道は、狭く危険な箇所があるが、今後、歩道はどのように整備していくのか。

〔都市建設部次長〕 165号線は、近鉄下田駅北側広場から葛下川の栄橋まで歩道の拡幅を予定している。また、168号線は、旧県道

下田良福寺線の交差点の歩道拡幅が予定されている。

中山 武彦 議員

▼公共バスの見直し計画について

〔問〕 公共バスの見直しにあたっては、なぜ、香芝市地域公共交通活性化協議会で、計画づくりが行われたのか。

〔市民生活部長〕 同協議会は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律による法定協議会として位置づけられている。また、相乗り旅客運送を実施する場合は、道路運送法で設置が規定されている。

〔問〕 市民や交通事業者の意見は、どのように集約して計画に盛り込んでいるのか。

〔市民生活部長〕 市民や交通事業者にはアンケート調査などを実施し、現在の公共バスの課題や利用者の要望などを集約して計画に盛り込んでいる。

〔問〕 今後は、公共バスからデマンド交通へ移行されるが、現在の実証運行計画は、どのような内容なのか。

〔市民生活部長〕 実証運行で利用者数や利用時間帯を調査し、公共交通事業者の意見も参考にして、本市に適した運行内容にしたい。

〔問〕 デマンド交通のメリットとデメリットについては、どのように考えているのか。

〔市民生活部長〕メリットは、自宅付近や希望時間帯に乗り降りできず公平に利用できる。またメリットは、予約制の乗り合いのため移動に時間的な余裕が必要となる。

〔問〕デマンド交通で乗客の積み残しがでた場合は、どのように対応するのか。

〔市民生活部長〕デマンド交通については、利用者から事前に連絡がある予約制のため、乗客の積み残しはないと考えている。

〔問〕公共バスは、行政施設を利用するために運行されてきたが、公共バスとデマンド交通との併用については、どのように考えているのか。

〔市民生活部長〕公共バスとデマンド交通の併用は、交通手段が重複して非効率な税金の支出になるので、今後はデマンド交通の充実を図りたい。

〔問〕デマンド交通の運賃の減額については、どのように考えているのか。

〔市民生活部長〕運賃の減額などは、同協議会の合意が必要となるため、今後検討していきたい。

▼香芝西部地域（関屋・田尻）のまちづくりについて

〔問〕本市の西部地域については、災害時に十分な避難所が確保されていないと思うが、この点はどのように考えているのか。

〔危機管理監〕関屋小学校付近に土砂災害の警戒区域がある関係で、災害の発生時には、香芝中学校、大阪樟蔭女子大学、智辯カレッジの3カ所が避難所となる。



▲避難所となる香芝西中学校

〔問〕関屋小学校は、土砂災害の警戒区域があるため避難所に使えないが、これに代わる防災拠点は、どのように考えているのか。

〔危機管理監〕地域にある自治会の集会所や保育所などを、避難所として検討したい。

〔問〕各地域の防災拠点の整備については、どのように考えているのか。

〔危機管理監〕厳しい財政状況を考えると、各地域の防災拠点の整備はもう少し先になると考えている。

〔問〕本市の西部地域から市の中心部への道路整備については、どのように考えているのか。

〔都市建設部長〕現在は西名阪道路沿いにある市道がアクセス道路となっており、狭隘な箇所もあるため、今後は十分な機能を果たす道路整備が必要と考えている。

芦高 省五 議員

▼国民健康保険料の引き下げについて

〔問〕本市の国民健康保険特別会計は、単年度決算で黒字となっており、国民健康保険料を引き下げることはできないのか。

〔保健福祉部長〕国民健康保険の被保険者は、医療費のかかる高齢者をはじめ、低所得者層の被保険者が多いため、現在は財政的にも非常に厳しい状況である。

また、最近では団塊世代の加入者も増加し、高齢者の医療費も年々伸び続けている状況であり、今後厳しい財政状況が続くと考えている。

こうしたことから、現時点で国民健康保険料の引き下げができるような状況ではない。

〔問〕現在の社会情勢においては、国民健康保険料を払いたくても払えない人が増え続けている。

市民の生活を守る観点から、国民健康保険料を1世帯あたり1万円引き下げることができないのか。

〔保健福祉部長〕本市で国民健康保険に加入されている世帯は約9500世帯あり、国民健康保険料を1世帯あたり1万円引き下げることになれば、約1億円の費用

が必要となる。

また、国民健康保険特別会計は、単年度の決算において黒字になっていないが、まだまだ安定的な状況ではなく、医療費も毎月大きく変化していることを考えると、現時点で国民健康保険料を引き下げることは難しい。

▼中小企業の振興について

〔問〕中小企業を取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、全国的に見て事業者の廃業や倒産などがみられる。

こうした状況において、市内の中小業者や小売業者が事業を続けていくためには、どのようなことが必要とされているのか。

〔都市建設部長〕昨年末に政権が交代して、現在は円安や株価の上昇などで日本経済にとっては明るい材料が見いだせるものの、将来の先行きについてはまだまだ不透明な部分が多いと考えている。

今後は景気の動向を注視しながら、対応可能な中小企業の振興策を検討していきたい。

〔問〕市内の中小企業は、非常に厳しい経営状態が続いているが、こうした中小企業に対しての政策については、どのように検討しているのか。

〔都市建設部長〕金融面での支援策



池原 道生 議員

▼今後の香芝市について

としては、信用保証料及び利子の一部補給に伴う中小企業資金融資制度や、新規事業者の経営の安定強化を支援するために、利子の一部を補給する新規創業資金融資利子補給制度を設けている。

また、各企業から様々な情報を収集して企業ニーズを把握し、市内の中小企業が、より活性化するための情報発信や施策の展開を図りたい。

〔問〕市内の中小企業に対しては、これまでも中小企業資金融資制度や新規創業利子補給制度による支援をされていたが、これ以外に特効的な支援はないのか。

〔都市建設部長〕市内の中小企業に対する特効的な支援については、現状ではなかなか見出すことが困難と考えている。

しかし、今年度からは市と商工会が「香芝市商工振興協議会」を設立して、市内の中小企業の活性化について様々な協議を重ねている。また、今年度から独自の技術や製品を保護するための特許や、実用新案の登録出願料の経費の一部に対して補助を考えている。

今後は市内の中小企業のスキルアップにつながるように支援していきたい。

〔問〕香芝ブランドを確立するために、米粉を利用した施策を推進されているが、今年度から米粉プロジェクトは「米粉deスタンプラリー」へ変更になっているのは、どのような理由なのか。

〔都市建設部次長〕多くの消費者に米粉商品を味わってもらうため、今年度は7店舗の協力を得て、「米粉deスタンプラリー」と「米粉deレシピコンテスト」として、新しい取り組みを行っている。

〔問〕「米粉deスタンプラリー」の商品券については、最初にスタートした店舗でしか使えないが、なぜこのように決めたのか。

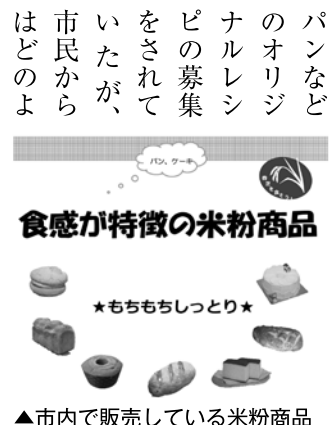
〔都市建設部次長〕商品券の金額分は各店舗で負担していただくため、スタート店舗でのみ商品券を使えるように設定している。

〔問〕「米粉deスタンプラリー」の開催期間と商品券が使用できる期間が異なっているが、なぜ、このような設定になったのか。

〔都市建設部次長〕開催期間は、3店舗や5店舗を回っていたただくので早めに設定している。

また、商品券の使用期間は、利用者によって使い分けていただけ

るように考慮している。



パンなどのオリジナルの募集をされていたが、市民からはどのような反響があったのか。

〔都市建設部次長〕米粉レシピには11人の方から21作品の応募があり、かなりの手応えを感じている。今後は7店舗の店主による審査を行い、各店舗で採用したい作品があれば商品名などを決めていただく計画である。

〔問〕米粉プロジェクトは、香芝ブランドとして発展させてほしいが、今後はどのように考えているのか。

〔都市建設部次長〕今後も可能な限り米粉プロジェクトを継続し、香芝ブランドとして発展させたい。

〔問〕土に依存しない新農法について、過日、市長は大淀町の新しい植物工場を視察されたが、本市での新農法の導入は、どのように考えているのか。

〔市長〕水耕栽培の工場は、住宅開発の残地を利用したものであり、販売についても確立されており、

地域ブランドとして新しいビジネスになると思う。

本市でも、起業の観点から十分にチャンスはあると考えている。

〔問〕香芝ブランドを育てる観点から、イメージキャラクターを考える必要があるが、「カッシー」のイメージアップについては、どのように考えているのか。

〔企画部次長〕今後も各種のイベントや広報などで「カッシー」を使用し、本市のイメージアップを図りたい。

▼学校グラウンド芝生化への検討について

〔問〕以前は学校グラウンドの芝生化よりも、学校施設の耐震化を優先したいと答弁されていたが、学校施設の耐震化は、いつ頃終了するのか。

〔教育部長〕現在、耐震性の低い施設から順次進めており、平成27年度末に耐震化を終了する計画である。

〔問〕学校グラウンドの芝生化は、現時点でどのように考えているのか。

〔教育部長〕今までも多方面から検討してきたが、芝生化の事業経費だけでなく、芝刈りや芝の処分作業など、特定職員の大きな負担となっている例もあり、しばらくは先進例を参考として見守っていき

平成25年6月定例会会期(予定)

月	日(曜日)	会議名
6	10日(月)	本 会 議
	12日(水)	総 務 経 済 委 員 会
	13日(木)	教 育 福 祉 委 員 会
	17日(月)	建 設 環 境 委 員 会
	20日(木)~21日(金)	一 般 質 問
	24日(月)	本 会 議

(注：議会運営委員会で日程変更される場合があります。)  
 ※ 正式な会期・日程案は、5月27日の議会運営委員会で決定されます。

香芝市議会情報のご案内

本会議(一般質問など)や常任委員会(総務経済委員会、教育福祉委員会、建設環境委員会)、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、議会改革のあゆみ、傍聴の手続きなど、香芝市議会の情報を幅広くご覧いただけます。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

議会の傍聴においでください

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢を記入していただくと、傍聴することができます。



- ◆定員/議場 44人  
 なお、委員会室については狭隘なため、議会事務局までお問い合わせください。
- 本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧になれます。

平成25年

議 会 日 誌

- 2月
  - 25日 本会議
  - 27日 総務財政委員会
  - 28日 民生文教委員会
- 3月
  - 1日 建設水道委員会
  - 4~5日 予算特別委員会
  - 11日 一般質問
  - 14日 本会議
  - 17日 香芝市議会議員選挙告示
  - 24日 香芝市議会議員選挙投票日
- 4月
  - 3日 議員懇談会
  - 12日 臨時会
  - 22日 奈良県議会改革シンポジウム
  - 23日 岳のぼり
  - 26日 近畿市議会議長会理事会・定期総会
- 5月
  - 9日 議会だより編集委員会
  - 特別委員会
  - 議員勉強会(消防広域化について)
  - 16日 香芝・広陵消防組合臨時会
  - 香芝・広陵消防組合議会第3回事務調査特別委員会
  - 17日 奈良県市議会議長会



▲岳のぼりのようす

編 集 後 記

二上山の新緑も日ごとに深みを増し、街かどには、初夏の花が咲き始め絶好の季節を迎えました。

さて、本年3月末に市議会議員選挙が執行され、16名の議員が当選しました。4月に臨時会を開催して役員選出を行い、新たな体制でスタートしました。

今後は、議員一人ひとりが政策形成能力の向上に努めるとともに、議会改革の推進と市政のチェック機能を強化し、市民の皆様から信任を得られる議会となるように、全議員が一丸となって取り組んでまいります。

また、議会だよりは市民の皆様にご意見などがありましたら、議会だより編集委員会(議会事務局内)までお寄せください。

〔問合せ〕TEL 76-2001

議会だより編集委員会

- 委員長 川田 裕
- 副委員長 池田 英子
- 委員 中川 廣美
- 細井 宏純
- 森井 常夫
- 中山 武彦